

第5回 排気触媒システム部門委員会（公開委員会）開催通知



公開委員会のお知らせ



テ ー マ : 「化学と機械の協創による SCR 触媒研究 最新動向」

日 時 : 2019年3月4日(月) 13:10~16:30

会 場 : 東京大学先端科学技術研究センター ENEOS ホール(3号館南棟)

住 所 : 〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1

交 通 : 小田急線(東北沢駅 徒歩 8分)

京王井の頭線(駒場東大前駅西口 徒歩 10分)

地 図 : http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/home/access/index_ja.html

主 催 : 公益社団法人自動車技術会

共 催 : 一般社団法人触媒学会

企 画 : 排気触媒システム部門委員会

受 付 定 員 : 150名(排気触媒システム部門委員会 委員除く)

参 加 費 : 無料

申込締切日 : 2019年2月15日(金) ※ 先着順。定員になり次第締め切ります。

本公開委員会は、毎年、満席となりますので、お早目にお申込み下さい。

申 込 方 法 : 下記 WEB サイトよりお申し込み下さい。

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0058>

(排気触媒システム部門委員会 委員の方は、ここからの申し込みは不要です)

お問い合わせ : 公益社団法人自動車技術会 技術交流課 岩田

E-mail : iwata@jsae.or.jp / TEL: 03-3262-8235

排気触媒システム部門委員会では、「内燃機関用排気触媒技術と触媒研究の最新動向」と題し、公開委員会を開催いたします。内燃機関の排気をクリーンにする触媒の最新技術について、講演とディスカッションを通じて理解を深めたいと思っています。

プログラム(公開内容)

13:10~13:20

開会挨拶 排気触媒システム部門委員会委員長

佐藤 進 氏(東京工業大学)

13:20~14:00

「ゼオライト系アンモニア脱硝触媒の作用機構」

清水 研一 氏(北海道大学触媒科学研究所)

加熱ガス流通下での分光法による分子レベルでのSCR触媒サイクルの研究結果を紹介する。ゼオライト合成屋との連携（性能向上指針）や機械系との連携（速度論モデル妥当性の裏付け）を具体的な事例をもとに紹介する。

14:00～14:40

「ゼオライト細孔内における SCR 反応物質の拡散現象」

中坂 佑太 氏（北海道大学大学院工学研究院）

Cuイオン交換ゼオライト細孔内におけるSCR反応物拡散係数の推算を目的に、NO、NH₃の拡散係数の実測ならびにその推算式の検討を進めている。本講演では、Cu-ZSM-5を対象に拡散現象の研究結果ならびに触媒有効係数を用いた触媒反応工学の観点からの解析事例を紹介する。

(14:40～15:00 休憩)

15 : 00～15 : 40

「ゼオライト系 SCR 触媒の数値シミュレーションモデルの構築」

塚本 佳久 氏（トヨタ自動車）

自動車用として広く普及するゼオライト系 SCR 触媒について、実路走行を考慮した幅広い条件にて現象を表現可能なモデルの構築を目指し検討を進めている。本講演では、触媒内の反応点の違い及び、各反応点での反応機構の違いを考慮した SCR 触媒のシミュレーションモデルについて紹介する。

15 : 40～16 : 20

「SCR 触媒の劣化機構の解明と劣化モデルの構築」

田中 光太郎 氏（茨城大学）

劣化した触媒の NO_x 浄化性能を予測できるモデルの構築を目指し、ゼオライト系触媒の劣化メカニズムの解明とともに、そのメカニズムに基づいたモデル構築を進めている。本講演では、明らかにした劣化メカニズムとともに劣化モデルのコンセプトについて紹介する。

16 : 20～16 : 30

閉会挨拶 触媒学会環境触媒研究会世話人代表

羽田 政明 氏（名古屋工業大学）

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。